

運用チェックシートの自動化と電子化

今回は Windows サーバシステムにおける運用管理についての取り組みをご紹介します。

以前の運用管理はエクセルシートを印刷したのち、目視確認と手書きでチェックシートに日々記入しファイリングしておりました。(システム導入初期のため)



印刷 ⇒ 目視確認&手書き ⇒ ファイリング

自動化と電子化でボタンクリック ⇒ 保存

(1) エクセルシートの活用

そのまま保存しフォルダに管理

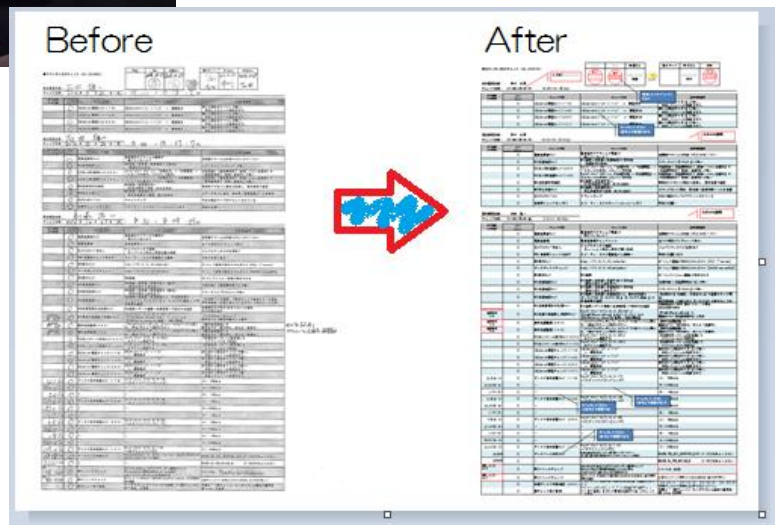
(2) エクセル関数とマクロの利用

エクセル関数はちょっとした入力補助のために利用 案外入力が楽になります。
マクロは各種サーバーのディスク容量、スケジューラーの起動確認、ファイルの件数取得などに利用



意見を出し合い
正しく運用できるよう
話し合い

ボタンクリックだけの
チェックになったおかげで、
運用が安全で簡単に！



以上の作業の見直しと工夫で日々10分以上の作業短縮とペーパーレス、記入ミスなどの防止に効果が現れました。

日々の疑問や懸案を工夫することで様々な効果が現れると感じました。

これからもソフトハウスビジネス一同、新たなステージに向けて日々改善して邁進していきます。

トラブルゼロ！

安心して利用できるシステムサービスを目指して！